

すこやか VOL.67

医療法人 藤田病院

岡山市東区西大寺上三丁目8-63

TEL (086) 943-6555 (代)

平成29年1月発行



静岡県 寸又峡夢の吊り橋

ご挨拶



藤田病院 内科医 藤田 琢也

木々の緑が輝く季節がやってきました。春から夏にかけては生物が活動的な時期ですが、ダニやカビなどの抗原（アレルギー）も増えてきます。アレルギー疾患の発症は年々増加傾向にありますので、アレルギーを減らすための掃除を心掛けましょう。

掃除のポイントとは、十分な「換気」と、アレルギーとなるダニなどの「栄養源を絶つ」ことです。例えば、押し入れの中や衣装ケース、北側にある部屋などは要注意。これからだんだん気温が上昇し、梅雨で高湿度になると、ダニやカビなどの発育条件が整います。そしてダニ類にもカビ類にも共通の栄養となるのが、ちりやほこりです。衣替えはよいチャンスですから、同時に掃除もしましょう。

掃除をする際には、換気のため家の窓やドアなどを2カ所以上開け、空気の流れを作りましょう。網戸や台所の換気扇などは、フィルターの役目をしているので、ちりやほこりが溜まっています。油污れ以外は、掃除機のノズルやブラシなどを活用して、溜まったほこりを吸い取るとよいでしょう。

室内の掃除は、室内の上部から下部へ、そして床面へという順に、上から下へと掃除していくのが基本です。

ほこりがなるべく舞わないように拭き掃除するには、マイクロファイバーという化学繊維が便利です。100円ショップなどでも入手できます。

また本棚やタンス、エアコンの上などのほこりは、静電気や特殊な加工で吸着させるハタキ（モップ）が適しています。柄が伸縮するものを使えば、高所の汚れも楽に取れます。掃除の際、踏み台からの落下事故が目立ちます。掃除道具は日々進化していますから、そういう道具を上手に使って、無理をしないことも大切です。

医療や介護の悩み事は MSWにご相談ください



当院には相談援助業務の担い手として、医療ソーシャルワーカー（MSW）が支援に取り組んでいます。

主な業務内容としては以下の通りです。

①療養中の心理的・社会的問題の解決・調整援助

入院生活を送っていく中で不安を感じてしまうことがあります。MSWとして患者様のみでなく、ご家族の抱えておられる不安を聞かせていただき、よりよい入院生活を送ることができるよう支援させていただきます。

②退院支援

入院をきっかけに、それまでの生活の状況と退院後の生活に変化が生じてしまうことがあります。その方の抱えておられる問題に対して支援の方法を検討し、退院に向けた調整を行います。

例えば介護保険制度を代表とした社会保障制度の活用援助、施設入所に向けた調整をいたします。

③社会復帰支援

入院前に仕事をされていた場合、傷病によっては同じ仕事内容では支障が生じることや、元々の職場に復帰することが困難場合があります。退院後にも社会復帰がで

きるようにリハビリスタッフとも連携をとり、その支援方法について一緒に検討させていただきます。

④経済的問題の解決、調整援助

主に入院費に対する支援を行います。高額療養費制度等の利用も紹介をさせていただきます。安心して治療と向き合う事ができるよう援助させていただきます。

⑤地域活動

入院中の患者様の支援のみではなく、必要に応じて当院の外れに通院されている方の援助もさせていただきます。ご自宅で生活されている中で抱えておられる不安に対しての解決、調整にあたっての支援をさせていただきます。

医療機関における相談窓口として日々の業務で最も大切にしていることは、患者様の自己実現を尊重することです。たとえ傷病により自身の生活に変化がでるようなことがあったとしても、社会保障制度の活用や、専門職の協力によってその方らしい生活を維持していくことはとても重要です。

患者様自身が療養生活で大切にしたいことを聞かせてもらい、支援させていただく上で大切な基盤としていきます。その思いを実現

するために、医師や看護師等の病院スタッフはもちろん、地域のケアマネージャーの他、民生委員の方等と力を合わせて、同じ目標に向かって患者様を支援させていただくように心がけています。

藤田病院ではMSW2名体制で患者様を支援しています。相談を希望される方は受付や病棟詰所スタッフに「ソーシャルワーカー」とお声掛けください。

ホームページを リニューアルいたしました

当院ホームページが新しくなりました。外来診察の休診や代診の情報などがより見やすくなりました。また、内視鏡検査の目安料金や関連施設の「せとうち」や「せとうちの郷」の情報も得やすくなる工夫をするなど、より患者様が知りたい情報をまとめました。なにより当院職員が多数「出演」していますので「藤田病院 岡山」でスマホやパソコンで検索してください。フェイスブックページへのリンクもありますので合わせてそちらもお試ください。

西大寺会陽に 参加しました



出陣前に控え場所で氣勢を上げる当院有志一同

藤田病院職員有志が患者様ならびに職員一同のご多幸を祈念し、平成29年2月18日に西大寺観音院で行われた第508回西大寺会陽に参加しました。理事長先生を筆頭に、この道ウン十年のベテランから初陣の職員まで1人もケガなく無事に帰ってこられました。今年の収穫は枝宝木のかけらのみ（涙）。かつては福男を輩出した当院だけに今回は悔しい結果となりました。